

### 1. 「岸和田まちなみ今昔写真展」

市立図書館において、4月28日から6月5日まで市内の古写真を展示し、まちの移り変わりを通じて、先人により積み重ねられた歴史やまちの成り立ちなど、次世代へ継承されるよう約30枚の写真展示を実施しました。



今と昔見比べて  
歴史や文化をぼう

景観の日（6月1日）にちなみ、昔の町並みを知ることで歴史や文化を学んでもらおうと、岸和田市岸城町の市立図書館で、「岸和田まちなみ今昔写真展」が開かれています。同月5日まで。

昭和3年ごろに撮影された南海岸和田駅の初代駅舎と、現在の南海岸和田駅舎（いずれも岸和田市役所提供）

展示会では、市郷土文化を継承している明治から昭和にかけての写真を拡大し、昭和3年ごろの市立図書館の歴史や文化を学んでもらおうと、岸和田市岸城町の市立図書館で、「岸和田まちなみ今昔写真展」が開かれています。同月5日まで。

展示会では、市郷土文化を継承している明治から昭和にかけての写真を拡大し、昭和3年ごろの市立図書館の歴史や文化を学んでもらおうと、岸和田市岸城町の市立図書館で、「岸和田まちなみ今昔写真展」が開かれています。同月5日まで。

岸和田市立図書館で まちなみ写真展

平成30年5月19日産経

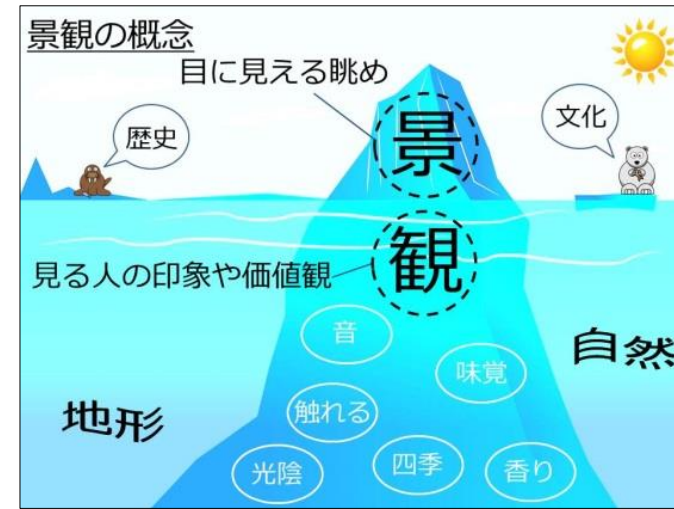
### 2. 『景観まち歩き「久米田の道、未知を探れ」』

久米田池周辺において、5月5日と6日にまち歩きを実施しました。昨年度実施した「岸和田城周辺 景観まち歩き」に続き、久米田池周辺の歴史や文化などの景観に触れ、オープンデータとして LocalWiki などの編集を行いました。まち歩きや編集に際しては、岸和田ボランティアガイドや和歌山大学岸和田サテライトの協力を得て、約30名の参加を頂きました。



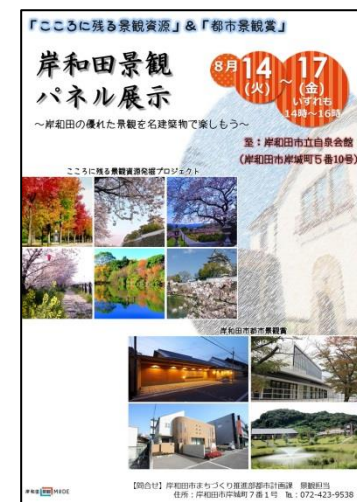
### 3. 「岸和田らしい景観について話をしよう」

市立まちづくりの館において、5月26日に座談会形式で実施しました。景観に関する基礎知識や、こころに残る景観資源発掘プロジェクトなどをご紹介し、岸和田らしい景観について意見交換を行いました。



### 4. 「岸和田景観パネル展」

8月14日から17日まで市立自泉会館にて、こころに残る景観資源発掘プロジェクトにより指定した景観資源や、都市景観賞のこれまでの表彰作品をパネル展示しました。開催期間中は、第5回都市景観賞の一般公募部門の募集告知も併せて実施しました。



### 5. 『景観ライブラリー「岸和田の色ってどんな色？」』

12月8日に市立図書館にて、景観形成の重要な要素である色(色彩)をテーマに座談会形式で実施しました。

五感から得られる情報量(諸説あります)

視覚: 約83%  
嗅覚: 約4%  
聴覚: 約10%  
味覚: 約1%  
触覚: 約2%

→ 視覚情報のうち「色(色彩)」が大部分!

色で伝わる象徴(機能色)

→ 日本工業規格 (JIS) の安全色彩では...

赤: 消防・禁止・停止  
黄: 注意  
緑: 安全・避難・進行

色によるイメージ例(情緒色)

赤: 情熱、興奮、怒り、愛 など  
黄: 陽気、元気、いろいろ など  
緑: 若々しい、新鮮、安全 など  
青: 涼しさ、誠実、孤独 など  
白: 清潔、純粋、赤心 など  
黒: 落ち着いた、恐怖、不安 など

岸和田城の色彩

瓦 (N6)  
壁 (N9)

